諸聖徒ひろば

３月にひまわり組の保護者１４世帯が、諸聖徒保育園を卒園し小学校へと旅立ちます。２・３月の諸聖徒ひろばでは保護者に書いて頂いた「想い」を載せます。あふれる愛が伝わり～最高の子ども達や保護者に出会えたこと、私たち職員も感謝します。

＊ ＊ ＊ ＊ ＊ ＊ ＊ ＊ ＊ ＊ ＊ ＊ ＊ ＊ ＊

思い返せば５年前、初めてあい組に面談に行った時のこと。先生方の優しい対応や遥聖が私たち夫婦にくっつくこともなく楽しそうにクラスの中を「なんだろう～」と散策していたのを見て、この保育園に決めて良かったなと思ったことを思い出しました。これまで色々ありましたが、１番の衝撃事件はあい組の時にクレヨンを食べて帰ってきた事です。歯とオムツに付いていた鮮やかな緑色は今でも忘れられません。わかば組になるとますます食欲が増し、お迎え後は「お腹ペコペコ」と台所でお皿をもって待つ日もありました。この頃からお喋り上手になり「〇〇先生がね」と楽しい様子を話してくれるようになりました。つぼみ組になるとアレルギー食を卒業できたと喜んだのも束の間…今度は弱視で眼鏡になり落ち込みました。先生がお友だちに優しく説明してくれ遊ぶ際にも気を付けて頂いて、問題なく眼鏡を始めることができとても助かりました。ゆり組になるとお友だちの名前が次々と出てきて流行りの歌や言葉を聞くのが楽しかったです。また、家にはると制作の芸術作品や宝物もどんどん増えていきました。ひまわり組ではバーベキュー、田植え体験、ボウリングなど親子みんなで沢山の思い出をつくることができました。聖誕劇では博士役として頑張っていた息子、そして他のお友だちの演技にも一回り二回りも成長を感じてとても感動しました。あと２ヶ月ちょっとで諸聖徒保育園を卒業となります。

５年間わが子のように愛情を注いでくれた先生方、親子共々たくさんの思い出を頂けたこと、感謝です。皆が卒園まで健康で、元気いっぱい楽しく過ごせるよう祈っております。

（ 喜友名はると　母 ）

あい組からの途中入園で振り返ってみると、あっという間の４年半でした。入園当初は、毎朝「何時にお迎え？」「今日は遅いの？」と教室でギューっとハグをしても中々離れず、後ろ髪を引かれる思いで仕事に向かった事が何度もありました。でも、お迎えの時はいつもニコニコ笑顔でいてくれたことにホッとしたのを思い出します。ひまわりさんになった今でもハグは毎日の日課です。でもたまに「じゃ、バイバイ」とすぐに教室に行ってしまう時もあり「あれ？今日はギューしないの？」「これも成長の一つかな」と思いながら、今では私が淋しい気持ちになります。この４年半、お友だちと楽しく遊んだり、時にはケンカしたり、皆さんのご協力のおかげで色々な経験が出来た事にとても感謝しています。そのおかげで甘えん坊だった羚太がたくましく大きく成長することができたと思います。園での生活も残りわずかですが、お友だちや先生方と楽しい時間を過ごし、諸聖徒保育園で学び得た事に自信を持ってこれからも頑張ってほしいです。いい先生方に恵まれ出会えた事に感謝と幸せを感じます。これまで本当にありがとうございました。

（ 比嘉りょうた　母 ）

過ごすほどに幸せな思い出は積りすぎて、健やかに育ち成長するわが子が嬉しく喜ばしいことと比例して、少しずつ薄れていく幼さがとても愛おしく寂しく、この日々がずっと続けばいいと考えている今日この頃です。この歳の子ども達の輝きはなぜだか、私には過去最高に輝いて見えて、わが子やお友だち、先生や保護者の方々の「愛」がこれまでの私の人生の中で、最も大切な日々になっています。

行事の度に自分の時間を割いて、諸聖徒保育園すべての人のために一生懸命頑張っている親御さんやその関係者の皆様には心から感謝しております。別れの時が近づいています。子ども達にはそれまでの毎日を大切に、できた思い出はその先きっと「宝物」になって幸せ溢れる人生を歩んでいくことを祈っています。

（ 喜屋武みつあ　父 ）

おさなご

２０１９年度　１月３１日　発行

〒904-0022　沖縄市園田２－３６－２０
諸聖徒保育園　園長　金　汀洙
℡　０９８（９３３）０８２５　Fax　０９８（９８３）９４６５
子育て相談ダイヤル　０９８（９８３）９４６６
ホームページ　http://shoseito-hoikuen.com

保育理念

本園はキリスト教精神にもとづいて、園に関わる全ての人々が、神の祝福と愛と恵みの中で幼子を中心として、神に感謝しつつ保育をする。心身の発達と人格形成の基礎となる最も大切な時期に望ましい環境を整え、家庭支援と地域の関りを重視しながら、幼子にとっての最善の保育を目指す。

２月の聖句

「 あなたの言葉はわたしの足のともし火、わたしの道の光 」

（詩篇１１９篇１０５節・祈祷書）

～　真理である神のみ言葉　～

久しぶりに真理という単語をウェブで調べてみました。真理とは“いつどんなときにも変わることのない、正しい物事の筋道。真実の道理。「永遠不変の真理」「真理の探究」、哲学では、思惟と存在あるいは認識と対象との一致。実用主義では、人間生活において有用な結果をもたらす観念を、宗教においては真実で永遠不変の理法を意味するものであると書かれていました。

人は各々の価値観（世界観）のうえに生きていくものです。どのような世界観の上に立っているかによって、人はそれぞれ異なる道を歩むものです。愛おしい諸聖徒保育園の子どもたちはこれから激しい変化と成長を繰り返していくでしょう。その時、真の愛であり真の道であるイエス様は子どもたちのための丈夫な岩となってくださると信じます。

（ 園長　金　汀洙 ）

今月の主題　・　ねがい

クラス	主題	ねがい
ひかり組 ０歳児	やってみたいな	☆自分でやってみたいという気持ちや意欲が芽生える
あい組 １歳児	いっしょに	☆保育者や友だちと関わりをもちながら、色々な遊びの楽しさを味わう
わかば組 ２歳児	いっしょに	☆簡単な身のまわりのことを自分から進んでする ☆保育者や友だちとの繋がりを深める （異年齢の友だちに関心を持つ）
つぼみ組 ３歳児	なかよし	☆友だちと一緒に試したり工夫して遊びを進める楽しさを知る ☆お互いの違いに気付き、助け合おうとする
ゆり組 ４歳児	みんなで	☆友だち同士でアイデアを出し合いながら遊びを展開していく ☆経験したことを互いに伝え合い、共感しあう
ひまわり組 ５歳児	助け合う	☆友だち同士、得意な事を認めたり助け合ったりして遊びを充実させる

２月の行事予定

日曜日		月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日		土曜日
											1	
2		3	豆まき	4	合同礼拝	5		6	運動遊び	7	8	
9		10	合同礼拝	11	建国記念日（休園）	12		13	運動遊び	14	15	
16		17		18	合同礼拝	19	避難訓練	20	運動遊び	21	22	親子お店屋さん ごっこ・弁当会 午後：職員会
23	天皇誕生日	24	振替休日（休園）	25	誕生礼拝 誕生日会	26	サンビスカス サッカー交流大会（ゆり・ひまわり組）	27	運動遊び	28	29	

ひまわり組→お泊り保育

ろう学校交流（ひまわり組）

あいぐみ　（ ２さいになります ）
１２日 ひが　ゆいな サン

つぼみぐみ　（ ４さいになります ）
１６日 いなふく　りゅうき サン
かみや　かなと サン
２４日 ちばな　めい サン

２月うまれのおともだち

お知らせ

☆ 急な発熱や体調不良で休む子が増えています。人混みを控え、手洗いうがいを心がけましょう。また、金曜日の夜～日曜日にかけてお子さんが発熱、嘔吐、下痢をした…など体調の変化がありましたら登園時に直接職員に伝えるか、お便り帳への記載をお願いします。保育中に「いつもと違うね～」と話していると、実は週末に体調を崩していたということも。感染症の時期でもありますので、ご協力お願いします。

☆ 22日（土）の保育参観は「親子お店屋さんごっこ」を行います。買った品物を入れるエコバックを当日使いますので準備していて下さい。また、この日はお弁当会となりピクニック気分で家族や友だちと楽しくお弁当を頂きます。詳しい内容は後日お知らせします。

☆ ２/３（月）～２/１４（金）福岡こども短期大学より実習生１名が入ります。

☆ 記念写真代５００円とひかり～ゆり組は修了記念ファイル代３００円を徴収します。

☆ 年間行事予定では、３月３１日（火）が新年度準備日となっていますが、平日となり家庭保育の協力が難しく２８日（土）へ変更となります。調整よろしくお願いします。

クラスだより

ひかり組（0歳児）　大前清美、久保田奈々美

ひかり組での生活も残り２ヶ月。毎日、一人一人の成長が見られ「〇〇もできるようになったんだね」と喜びの声があがっています。子ども同士にしか分からない会話を楽しんでいたり、自分の使いたいおもちゃがあると「しーて（貸して）だーい（ちょうだい）」と両手を合わせ「ちょうだい」を伝えおもちゃをかしてもらったり、泣いている子におもちゃを渡したり優しい心も育っています。また、着脱にも興味をもち一生懸命ズボンをはこうと、手や足を動かしがんばっています。一人一人個人差はありますが、「できた！」を一緒に喜び、自信へとつなげていきたいと思います。

あい組（1歳児）　山城育子、新里美奈子

先月は、伝統行事のムーチー作りや親子でのもちつき、そして園庭ではへび凧クルクル～とそれぞれの遊びに喜び楽しんだ子ども達です。公園の固定遊具の階段を一人でのぼり滑り台が滑れるようになったことで興味が広がり、園庭のミニロッククライミングから滑り台へと繰り返し楽しみ、たくましく遊べるようになりました。生活面では、全員が布パンツで過ごせる日が増え「しぃし」や「トイレ」が話せるようになり、進んでトイレへ行くようになっています。衣服の着替えや片付けも自分でできるようサポートしていきたいと思います。家庭でも協力よろしくお願いします。

わかば組（2歳児）　仲間みどり、新垣善人、嘉数育子

１月は、正月ならではの行事や伝承遊びを体験することができました。ムーチー作りでは、サラサラとしたもち粉の感触から水を入れた後の変化を楽しみました。また、もちつき会では、親子で杵をもって力強くもちつきをし、出来たてもちを美味しく頂くことができました。異年齢の交流では、つぼみ組のお兄さんお姉さんとの仲も深めながら凧作りをし、公園へ出かけて凧揚げをし「みて！凧が飛んでるー」と大はしゃぎの子ども達でした。生活や遊びの中で、自分でできる事がたくさん増えてきて、意欲の高まりを感じます。当番活動も少しずつ計画しながら、進級の楽しみを活動の意欲に繋げていきたいです。

つぼみ組（3歳児）　稲福静香、眞壁郁乃

１月は、ムーチー作りや親子もちつき会でおいしいお餅を食べたり、手作りコマ遊びや凧揚げを楽しむことができました。最近は、部屋に飾られている赤や黄色、緑の食べ物表を見て「お米はどこの仲間かな？」や「野菜は緑だね」の声が聞かれ、身体を動かす力になる食べ物を意識しながら楽しく食事をしています。お当番さんで給食を配るのも大好きです。家庭でも食事作りの手伝いをしてもらったり、楽しいやりとりができるといいですね。
今月は、豆まきやお店屋さんごっこでお面や商品を作ったり、工夫し表現することを楽しみたいと思います。

ゆり組（4歳児）　奥間那々海、崎原千春

日々、暑くなったり寒くなったりと冬を通り越して春が来たような天気に体調面の気になる子が出てきています。先月は、クラスでもコマや凧を思い思いに作って遊ぶ姿が見られました。遠足で出かけた公園でも凧揚げをたっぷり楽しむことができ嬉しそうな子ども達でした。今月は豆まきや親子お店屋さんごっこの行事があります。豆まきは今から怖がっているようですが、お店屋さんごっこでは仮装パーティーに引き続きマクドナルド店をオープンする予定です。商品作りも頑張っていきたいと思います。
＊寒暖差があり、衣服の調整を子ども達と話合いながら進めたいので、半袖・長袖の両方を持たせて下さい。

ひまわり組（5歳児）　知名尚恵

沖縄の寒さはどこへ行ったのか…ちょっと体を動かすとすぐに汗だくになっている元気いっぱいの子ども達です。今月は、小学校の訪問やお招き会、入学説明会などがあり４月からの自分を想像し一人一人期待が持てる機会になればと思います。また、サンビスカスのサッカー交流大会へも参加します。男女混合チームで協力し合い、これまでに築いた絆を深めながら勝ちを目指してがんばりたいです。保護者の皆さんもぜひ応援にいらして下さいね。
＊１月中旬よりお昼寝もほとんどなくなり、夕方になると疲れた表情の子がいます。早めに就寝し、睡眠時間が十分とれるようご協力よろしくお願いします。